

令和 7 年 9 月 経営協議会 (オンライン会議) 議事録

I. 日 時 令和 7 年 9 月 18 日 (木) 14 時 00 分～15 時 25 分

II. 出席者 横手学長、河田、草開、塩尻、渋沢、島田、錢谷、西堀、船橋、正宗、森島
中谷、後藤、齋藤、小澤、丸山、堀、岩崎、小林、伊藤、三木、大鳥各委員

ガバナー 大井、山本各監事
(欠席者：岩田、香藤、宮坂、諏訪各委員)

III. 前回議事録について

原案のとおり承認された。

IV. 審議事項 (◎学外委員、○学内委員)

1. 国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について

丸山理事から、国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

2. 国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正について

丸山理事から、国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 第 4 期中期計画における令和 6 年度自己点検・評価について

中谷理事から、第 4 期中期計画における令和 6 年度自己点検・評価について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

主な意見は以下のとおり。

◎ 未達である大学院共通教育の受講者数について、大学院生のグローバル化につながる非常に良いカリキュラム内容であるが、受講者が少ないことが大きな懸念事項である。

○ コロナの時期に大学院共通教育の研究留学論とデジタルヒューマニティズム入門を留学の代替科目として認めていたが、留学が可能になった段階で代替措置を廃止したことが受講者が大幅に減少した理由である。目標達成に向けて、引き続き全学教育センターで受講者の拡大を図っていく。

V. 報告事項

1. 学長の業績評価結果について

西堀学長選考・監察会議議長から、学長の業績評価結果について、資料に基づき報告があった。

2. 令和6年度卒業生・修了生の進路状況について

小澤理事から、令和6年度卒業生・修了生の進路状況について、資料に基づき報告があった。

3. 医学部附属病院の運営状況について

大鳥副学長から、医学部附属病院の運営状況について、資料に基づき報告があった。

4. 令和8年3月経営協議会の開催時間の変更について

宮近企画部長から、令和8年3月経営協議会の開催時間の変更について、資料に基づき報告があった。

5. その他

横手学長から、会議全体を通して様々な視点からのご意見又はご質問を伺いたい旨、発言があった。

主な意見は以下のとおり。

- ◎ 医学部附属病院の運営状況において、超過勤務時間の話があったが、当社では価値創造ルームという部屋を作り、そこで時間を決めて集中的に業務をし、数年かけてスタッフに効率的に仕事をすることを意識づけ、超過勤務を削減していった。
- ◎ 千葉大学のグローバル化にはとても興味をもっている。論文数が増えていることについて、世界に向けて積極的に発信していくべきだと思う。
- 今年度、国際広報への強化を行っている。成果が見えてくるのはこれからだが、今後、経営協議会でもお示ししたい。
- ◎ 少子化が進み、定員割れしてしまう大学がある中、千葉大学の志願者数が10年連続で国立大学1位であるのは何が理由だと考えているのか。
- 入試広報を充実させたことや、2次試験において、個別試験重視という方向で入試制度を改革してきたことも理由として考えられる。
- ◎ 企業の人事が見る採用を増やしたい大学ランキングにて千葉大学が2位であったことについて、敬意を表したい。今後とも先生方には頑張っていただきたい。
- ◎ 当社にも千葉大学の卒業生が多いが、非常に真面目で明るく定着率が良い印象がある。今後ともこのような学生を育てていただけるよう、先生方にはご尽力いただきたい。
- YOKOTE VISIONについて、執行部においてさらに具体化・実体化していくことを検討していただきたい。
- 中長期的な方向性も含めて検討していきたい。

以上